

令和4年度愛知県立豊川工科高等学校推薦選抜実施要項

- 1 推薦選抜募集人員 本校工業科 募集人員（240名）の30%程度から45%程度
なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

2 出願資格

推薦選抜に出願できる者は、本校工業科の一般選抜に第1志望として出願する者のうち、次の(1)から(3)までの条件及び「3 推薦基準」を満たし、卒業見込みの中学校若しくは義務教育学校の校長又は前期課程修了見込みの中等教育学校の校長（以下「出身中学校長」という。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和4年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であること。
- (2) 本校工業科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

3 推薦基準

[工業科]

- (1) 「㉞ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校工業科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 運動の分野

- (ア) 県内6地区大会で入賞した者。ただし、団体的競技の場合は補欠を含む。
- (イ) 新体力テストAの取得者。（当該基準の記録を有する者。）
- (ウ) 柔道・剣道・弓道は、1級以上の資格を有する者。
- (エ) 水泳・陸上競技において、標準記録以上の記録に達した者。
- (オ) 部活動においてキャプテン等として活躍し、優れた指導力を発揮した者。
- (カ) 部活動において3年間努力し、部活動の充実、発展に寄与した者。
- (キ) その他、上記の事項に準ずる者（大会・行事等が中止又は延期となり、実績等を挙げることが困難なときは、成果獲得に向けた努力のプロセスを含むとする。）

イ 文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）の分野

- (ア) 書道展、美術展、音楽会等の競技大会等に応募し、優秀な成績を修めた者。
- (イ) 奉仕活動等で長期間継続して活躍し、リーダーとして顕著な成果をあげた者。
- (ウ) 生徒会役員、ルーム長として活躍し、優れた指導力を発揮した者。
- (エ) 諸検定で上級資格を取得した者（英検3級以上等）。
- (オ) 部活動において3年間努力し、文化祭等で顕著な活動が認められた者。
- (カ) 「総合的な学習の時間」において顕著な成果をあげた者。
- (キ) その他、上記の事項に準ずる者。（資格・行事等が中止又は延期となり、実績等を挙げることが困難なときは、成果獲得に向けた努力のプロセスを含むとする。）

- (2) 「㉟ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校工業科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和4年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由に該当すること。

- (3) 「㊱ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

- ア 学習意欲があり、ものづくりに関わる科学技術分野への関心が特に高い者。
 - イ 学習の基礎・基本を身につけていて、探求心が旺盛で、入学後もより高度な学習に取り組む意欲のある者。
- (4) 「㊥ 人物が優れており、進路希望が明確で、将来、工業科に関する職業に就く意志を有する者」であり、本校の教育課程を履修する学力を有すること。
- (5) 本校の推薦選抜において特に重視すること。
- ア 学習にまじめに取り組むとともに、部活動にも積極的に参加し、活動する意欲のある者。
 - イ 様々な技術に関心があり、ものづくりが好きで、実験・実習に意欲的に取り組むことができる者。

4 出願の手続き

推薦選抜志願者は、「入学願書」に加えて、「推薦書」等の必要書類を出身中学校長を経て本校に提出する。（「入学願書」は、一般選抜の第1志望校用を使用する。）

5 書類の提出期日（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

- (1) 「入学願書」、「推薦書」等
令和4年2月17日（木）及び同年2月21日（月）
受付は、2月17日（木）は9時から16時まで、2月21日（月）は9時から15時までとする。
- (2) 「調査書」
令和4年2月17日（木）から同年2月24日（木）まで（土曜日、日曜日及び休日は除く。）
受付は、2月17日（木）、2月18日（金）及び2月22日（火）は9時から16時まで、2月21日（月）及び2月24日（木）は9時から15時までとする。

6 面接の実施期日

令和4年3月11日（金）

7 面接の実施方法

- (1) 推薦選抜の面接は、一般選抜のみに出願した者とは別に行う。ただし、一般選抜の面接を兼ねる。
- (2) 推薦選抜の面接においては、自己の特性などを1分間程度で答えさせる質問等を行う。

8 合格者の決定

推薦選抜における合否の判定は、出身中学校長から提出された「推薦書」、「調査書」、その他必要な書類の内容及び面接等の結果を資料として、総合的に行う。

なお、推薦選抜で合格とならなかった者については、一般選抜における校内順位を決定する。

9 合格者の発表日時及び方法

令和4年3月18日（金）9時30分（県教育委員会のウェブページ）

10時（本校における掲示）

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、出身中学校長を通じて受検者本人に通知する。

10 その他

第2学年進級時に、各自の進路・適性により小学科を選択、その後その学科で卒業する。

小学科の人員は ロボット工学科80名、機械科80名、電気科40名、情報デザイン科40名（情報デザイン科は生活コースを含む）である。

11 問合せ先

愛知県立豊川工科高等学校 教務部 電話（0533）85-4425